

## 家庭・地域と連携した、学習習慣の確立に向けた取組の推進

### ◆ 教育局の学力向上策の概要

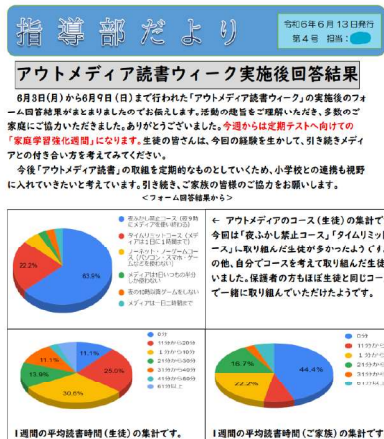
- 主体的な目標設定や振り返り等を基に自己調整しながら家庭学習を進める取組の好事例について、各種会議において情報発信
- 生活リズムを改善し学習習慣を身に付けることを目指した、子どもの望ましい生活習慣・学習習慣に係る研修会を実施

### ◆ 学力向上策に関連した特色ある取組

#### 取組のポイントとその具体

#### ■ 1 生徒指導部と連携した学力向上の取組（登別市立登別中学校）

- ・ 全国学力・学習状況調査の分析結果を学校全体で共有するとともに、学習習慣に係る課題について生徒指導部で具体的な方策を検討した。
- ・ 義務教育9年間を通して、望ましい生活習慣や学習習慣を身に付けることができるよう、校区の小学校と連携して、課題を明確にした。
- ・ 令和6年度は生徒が家族と一緒に、メディアに触れる時間を削減し、空いた時間を読書や家庭学習に充てるアウトメディア読書ウィークを実施した。
- ・ 学習に係るメディアの使用は制限せず、ICTを効果的に活用した家庭学習の習慣化と生活リズムの改善とを両立しながら取組を進めた。



- 【生徒の感想】**
- ・ メディアの使用を少なくすると、本が読めたり運動できたりして、視野が広まるように感じました。
  - ・ 勉強の質が上がったような気がしました。
  - ・ ネットに触れなかったら勉強時間がいつもより伸びました。
- 【保護者の感想】**
- ・ テストも近かったので、メリハリをつけられて良かったです。
  - ・ 1週間、読書や家族と交流する時間が増えて楽しかったです。

【取組についてのアンケート結果を周知する指導部だより】

#### ■ 2 外部機関と連携した学習サポートの取組（苫小牧市立ウトナイ中学校）

- ・ 長期休業期間に、地域の学習塾と連携した学び直しの機会を設定した。
- ・ 学習塾からは1日8名程度の講師が派遣され、自校の教員とともに、生徒の個別指導を行った。
- ・ その他、終業式に、生徒が教科担当教員に個別に相談ができる「学習相談会」を実施するなど、生徒が自分の課題を明確にし、主体的に学ぶことができるよう工夫した。
- ・ 生徒は、様々な人から指導を受けることができ、自分に合った学び方に気付く機会にもなった。



【地域の学習塾と連携した学習サポートの様子】

### ◆ 成果・課題

- ・ 「学校の授業時間以外に普段（月曜日から金曜日）、1日当たり1時間以上勉強をする」と回答した児童生徒の割合が、小学校で全国及び全道を上回るとともに、中学校で全道を上回るなど、家庭学習の習慣化が図られてきた。
- ・ 児童生徒がより一層自己調整しながら学びを進めることができるよう、授業改善と連動した家庭学習の取組について、好事例の普及や研究協議の場の設定等を進める必要がある。